

A区分・C区分共通
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和7年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

別添	なし
----	----

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	演劇
----	----	----	----

応募区分(応募する区分を選択してください。)

応募区分	C区分
------	-----

複数応募の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、応募企画数から除く

複数応募の有無	有	応募総企画数	4企画
---------	---	--------	-----

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しなければ、複数の企画を実施可能
--------------------	----------------------------

文化芸術団体の概要

ふりがな 制作団体名	いっぽんざいだんほうじんにほんきょうげきしんこうきょうかい 一般財団法人 日本京劇振興協会		団体ウェブサイトURL
			https://www.shincyo.com/
代表者職・氏名	代表理事 潮新		
制作団体所在地	〒 156-0055	最寄り駅(バス停)	船橋六丁目
	東京都世田谷区船橋6丁目7-1 エスカイア千歳船橋103号		
電話番号	03-6411-4168		
ふりがな 公演団体名	しんちょうげきいん 新潮劇院		団体ウェブサイトURL
			https://www.shincyo.com/
代表者職・氏名	主宰・張春祥(本名:潮新)		
公演団体所在地	〒 156-0055	最寄り駅(バス停)	船橋六丁目
	東京都世田谷区船橋6丁目7-1 エスカイア千歳船橋103号		
制作団体 設立年月	2016年1月(任意団体としては1996年 1月)		
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	代表理事 潮新 常務理事 梅木俊治/理事 加藤徹 評議員:佐藤信、劉穎、平林宣和 監査:山下輝彦		役員3名(うち非常勤1名) 評議員3名 監査1名 非常勤職員2名
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	事務(制作)専任の担当者を置く	本事業担当者名	梅木 俊治 根目澤 容子
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	梅木俊治
本応募にかかる連絡先 (メールアドレス)	jyunkai@shincyo.com		

<p>制作団体沿革・ 主な受賞歴</p>	<p>祖父の代から三代に渡って受け継ぐ京劇一家に生まれた張春祥が日本での京劇普及と日中文化交流を目的に設立。在日京劇俳優と日本人俳優とで構成され、日本人にもわかりやすく京劇を伝えるとともに、コラボレーションや新編京劇創作などの先駆的試みも行う。日本人俳優の育成にも務めている唯一の在日京劇団。</p> <p>1996年 在日京劇団「新潮劇院」として設立 1999年 日本人舞台俳優とのコラボレーション、日本人向け演出、日本語セリフ導入を開始 2000年 初となる創作京劇「中国の不思議な役人」上演 2002年 一般向けの京劇教室開講 2009年 元中国戯曲学院講師・張桂琴を招いての京劇俳優研修制度開始 2014年 中国最高峰の児童伝統芸能コンテスト「小梅花」金賞を受賞 2016年 「一般財団法人 日本京劇振興協会」として法人化 2018年 子供京劇団「世田谷こども京劇団」設立 2020年 能楽・京劇コラボレーション作品「霸王別姫～能楽と京劇 日中ユネスコ無形文化遺産の融合～」を令和2年度(第75回)文化庁芸術祭参加公演として上演 2022年 文化庁「ARTS for the future!」補助事業 中国伝統芸能コラボレーション公演「鍾馗 病魔を斬る」上演、など</p>		
<p>学校等における 公演実績</p>	<p>2015年～ 文化庁の学校巡回公演事業採択(2019年度除く) 2015年8月 久留米シティプラザプレ事業「夏休みだ！ 京劇 やってみる観る?!」 2016～2018年 ヨコハマアートサイト2016「こども京劇プロジェクト」 横浜市内保育園・小中学校京劇公演と共演型公演実施 2016年 成城ホール「こども京劇」 2017年8月 福岡・大阪・東京にて日中子供伝統芸能交流公演 2018年度～横浜山手中華学校で発足した「京劇部」の指導担当 2019年12月～2020年1月 子どもゆめ基金助成事業「こども京劇プロジェクト in 兵庫」など 2020年11月～2021年2月 令和3年度大阪市演劇鑑賞会関連事業 京劇ワークショップ (小学生をメインターゲットにしたワークショップ事業) 2021年2月 令和3年度大阪市演劇鑑賞会「はじめての京劇～孫悟空vs 白骨精」 (小学生をメインターゲットにした共演型公演事業) 2023年 第19回 子どもたちと芸術家の出あう街 参加(小学校アウトリーチ・子供へのワークショップ・実演)、和光鶴川幼稚園での京劇上演など</p>		
<p>特別支援学校等における 公演実績</p>	<p>2017年12月 「ヨコハマアートサイト2017」にて横浜市立ろう特別支援学校での京劇上演 2018年7月 千歳台福祉園にて京劇上演 2019年1月 社会福祉法人 同愛会 リエゾン笠間にて京劇上演 2019年9月 千歳台福祉園にて京劇上演 2019年9月 社会福祉法人 同愛会 リエゾン笠間にて京劇上演 2021年3月 千歳台福祉園にて京劇上演 2022年3月 千歳台福祉園にて京劇上演(オンライン) 文化庁の学校巡回公演事業において、特別支援の生徒・児童の参画・共演が複数回あり。</p>		
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>有</p>	
<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p>https://shincyo.com/jyunkai/kikaku2.html</p>		
<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<p>ID:</p>	<p>shincyo</p>	
<p></p>	<p>PW:</p>	<p>jyunkai2024</p>	

別添	あり
----	----

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 新潮劇院 】

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○
企画名	新潮劇院 京劇公演「はじめての京劇」			
企画のねらい	<p>本企画は、少人数で効率よく巡回しながら、子供たちに中国の伝統芸能「京劇」の魅力を伝えることを目的としています。普段触れることの少ない異国情緒ある華やかなメイク、優雅な所作、迫力ある立ち回りを実際に目にすることで、子供たちの外国文化・伝統芸能への興味を引き立てます。全員が参加できる体験型アクティビティも用意することで、外国文化・伝統芸能への敷居を下げるとともに、プロの俳優とともに子供たちにも舞台進行に協力してもらうことで、自信や積極性、創造力を育む貴重な機会を提供します。これを通じて、子供たちの異文化理解を促進し、将来に向けた国際的な視野の広がりを目指しています。</p>			
演目概要・演目選択理由	※別添あり(1)			
児童・生徒の参加又は体験の形態	<p>①観客全員で京劇の発声を練習し、唱を歌ってみます。 ②事前ワークショップに参加した児童・生徒が子供たちへの指導に協力して、全員で京劇の見得やセリフにも挑戦します。 ③事前ワークショップに参加した児童・生徒が衣装を着て本編に登場したり、舞台裏での掛け声を担当したりします。 ④観客も劇中の掛け声に協力して、プロの京劇俳優と全体が一緒になって舞台を作ります。</p>			
児童・生徒の参加可能人数	本公演	参加・体験人数目安	6～36名	
		鑑賞人数目安	最大 600名程度	
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>【プログラム構成】 1. 京劇レクチャー 2. 楊貴妃の唱～貴妃酔酒より 3. 京劇の発声に挑戦 4. 走辺(ゾウビエン)～打焦賛(だしょうざん)より 5. 京劇の動きに挑戦 6. 剣舞～霸王別姫より (休憩) 7. 京劇のセリフに挑戦 8. 二將軍～三国志より 9. カーテンコール (いずれも古典演目/脚本・演出 張春祥)</p> <p style="text-align: right;">公演時間 80 分</p>			
出演者	出演:張春祥(新潮劇院団長)/張桂琴(元中国戯曲学院講師)/劉東風(北京京劇院出身)/南部快斗(劇団隕石のかけら)			
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名	<p>[演出:張春祥] 祖父の代から京劇を家業とし、北京京劇院に13年間所属。海外公演で主演を務め好評を博した。1989年来日後、蜷川幸雄演出「さらばわが愛・霸王別姫」、宝塚歌劇団「蒼穹の昴」など、舞台や映画、振付指導で幅広く活躍。1996年より京劇団「新潮劇院」を主宰。</p> <p>[主演:張桂琴] 中国戯曲学院大学演劇学科卒業、同大学院を修了。山西省京劇団で京劇俳優として活躍する一方、14年間にわたり母校演劇科の教員を務め、日本や韓国でも京劇の特別講師を務める。新潮劇院では研修生専任の講師。専門の役柄は文武を兼ね備えた難役である「刀馬旦(ドウマダン)」。</p> <p>[主演:劉東風] 1981年国立中国戯曲学院卒業後、北京京劇院に入団。張春祥とともに国内外で主役を務める。1990年来日。立ち回りから道化役まで幅広くこなし、特に孫悟空役としての表情、身のこなしなど、難度の高い技には定評がある。</p>			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者: 4 名	運搬	積載量: 1.25 t	
	スタッフ: 1 名		車長: 4.69 m	
	合計: 5 名		台数: 1 台	

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み		有	前日仕込み所要時間		1	時間程度
	到着	仕込み		上演	内休憩	撤去	退出
	前日18時	設営:前日18~19時 メイク・着付:8~10時		13時~14時半	10分	14時半~17時	17時
※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。							
本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)	6月		7月		8月		9月
	10日		0日		0日		10日
	10月		11月		12月		1月
	13日		10日		10日		8日
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。				計		61日
公演に係るビジュアルイメージ (舞台の規模や演出がわかる写真) ※採択決定後、図面等の提出をお願いします。				<p>図1) 舞台配置 床面に絨毯を引いて舞台にします。 (5.4m×7.2m) 体育館舞台は緞帳を下ろし、着替えと通り抜けの場所になります。左右には袖幕を立て字幕も表示。低学年の子どもでもわかるように簡易にし、フリガナもふっています(中学校用の字幕も用意があります)。完全に暗くする必要はありませんが字幕を表示する都合により暗幕は使用して自然光を遮断します。</p>			
				<p>図2) 共演の子供は体育館ステージで衣装着付けをします</p>			
				<p>図3) 共演の子供は演目の出番前に袖幕裏に移動して鑑賞します。舞台袖に待機スペースがない場合は客席側での鑑賞とします。</p>			
				<p>図4) プロの京劇俳優たちが子供たちと共演しながら舞台を上演します。京劇には大がかりな舞台装置もなく、設営や撤収に時間があまりかかりません。 観客も拍手や「好(ハオ!)」の掛け声で応援したり、劇中の唱を全員で歌ったりして舞台に参加します。</p>			
著作権、上演権利等の許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否		該当なし		該当コンテンツ名		
	該当事項がある場合	権利者名			許諾確認状況		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし
----	----

【公演団体名 新潮劇院 】

ワークショップのねらい	<p>子供たちが中国の伝統芸能「京劇」の魅力を実際に体験し、一見敷居が高く感じられがちな異文化や伝統芸能に対して理解と興味を深めることを目指しています。本番日の午前中実施を想定しており、既にメイクを施したプロの俳優から直接指導を受けることで、子供たちは日常とは異なった創造力を引き出され、自己表現の楽しさを学ぶ貴重な機会を得ます。特に音楽に合わせた体験型アクティビティでは、リズムに動きを合わせる楽しさを感じながら、他者と協力して表現することで、コミュニケーション力や協調性を自然に育みます。</p> <p>さらに、ワークショップの体験を通じて、本公演では子供たちがプロの俳優と共演し、舞台上でのパフォーマンスや裏方での掛け声などを通じて、舞台を共同で創造する達成感を味わうことができます。この経験は、自己表現の自信を育むだけでなく、他者と協力して一つの作品をつくりあげる喜びを体験する貴重な機会となります。子供たちは、異文化理解とともに、将来に向けた国際的な視野を広げるきっかけを得ることを目指しています。</p> <p>さらに、ワークショップ後には京劇や中国文化に関連するフォローアップ教材を提供し、授業の一環として子供たちの学びを深める機会を創出します。</p>		
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	最大70名程度
ワークショップ実施形態及び内容	<p>【京劇の世界への導入(15分)】 日本人俳優が子供たちとコミュニケーションをとり視覚に訴える短い画像や動画を使いながら、レクチャーを進めていきます。「伝統芸能とは何か？」から始まり、日本の伝統芸能も紹介しながら、中国伝統芸能「京劇」についての歴史・様式・キャラクタ・メイクなどを紹介します。</p> <p>【体験型アクティビティ(30分)】 全員参加型の簡単なアクティビティを行い、京劇の動きや表現を体験してもらいます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 指の表現体験 性別や役柄によって異なる指使いを学びます。 2. セリフの体験 本公演の中で出てくる兵隊の掛け声を練習します。セリフは一言で簡単なものです。 3. 立ち回り体験 新聞紙で作った剣を使い、簡単な剣舞の動きと京劇の基本となっている見得の所作に全員で挑戦します。難易度は低く設定し、全員が楽しく参加できるようにします。最後に子供たちはグループごとに音楽に合わせて立ち回りをし、視線をうごかして見得を切ります。見ている側の子供は動きに合わせて掛け声を行い、鑑賞時の応援の仕方についても学んでいきます。 <p>【休憩】</p> <p>【共演の役割分担決定(10分)】 本公演での協力する役割分担を決めていきます。見得指導チーム/掛け声チーム/立ち回りチーム参加希望が多いチームは「指の表現体験」で覚えた型をつかったじゃんけんでメンバーを決めます。</p> <p>【演技指導と質問コーナー(35分)】 体験した動きやセリフを使って、本公演での動きを指導します。最後に俳優との質疑応答を通じて、京劇のさらなる魅力を掘り下げます。</p>		
その他ワークショップに関する特記事項等	<p>●特別支援学校での実施 京劇は派手な衣装やメイク、感情表現を大げさに表現する「ナンバーバルな演劇」としても成立しており、特別支援学校でも大きな変更をせずに上演可能です。児童との共演については、障害の内容や重さに応じて対応方法が異なるため、事前に学校担当者と緊密に連絡を取り合い、各ケースに応じた調整を行います。これにより、すべての児童が安全に参加できる環境を整え、スムーズな実施に努めます。</p>		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし
----	----

本事業への応募理由

【公演団体名

新潮劇院

】

①本事業に対する取り組み姿勢

当団体は、中国伝統芸能「京劇」を上演する唯一の在日京劇団体として日本と中国をつなぐ文化の架け橋となることを使命としています。京劇は中国を代表する伝統芸能であり、その魅力を日本の子供たちに伝えることは、日本における京劇普及の一環として非常に重要であると同時に、将来の日中友好や伝統芸能の継承にもつながる意義深い活動と考えています。我々は自主事業としても長らく子供たちとの共演やワークショップを実施していますが、全国の学校を訪問できる本事業は特に最優先課題とし、情熱を持って取り組んでいます。

2015年の初採択以来、私たちは毎回の公演で得た経験をもとに、プログラムの改善を重ねてきました。**特に、今回申請するC区分企画は、より子供たちが深くかかわり、一緒に本公演全体を作り上げる構成になっています。**観覧する子供たちも参加できる演出を取り入れることで、多くの子供たちが京劇を身近に感じられるよう工夫しています。少人数ながらも子供たちが協力してくれることで、迫力のある舞台が上演でき、学校側からも非常に高い評価をいただいております。

外国伝統芸能を子供たちと本格的に共演するという上演スタイルは大変インパクトがあり、保護者からも感謝され、現地メディアからの取材も多数あります。ワークショップや本公演終了後には団体SNSでも活動報告を行っていて、この事業の広報にも積極的に貢献しています。

私たちは、舞台を通じて異文化を身近に感じてもらうことを目指し、子供たちとの交流を大切にしています。最初は見慣れぬ存在に緊張していた子供たちが、公演後に笑顔で手を振ってくれるのを見るたびに、この活動が彼らの成長や異文化理解に役立っていることを実感しています。

さらに、京劇を通じて子供たちにチームワークや協力の大切さを伝え、積極性や創造力を育むこともこの事業の大きな目標です。彼らが将来、日中友好の架け橋となることを期待し、今後もこの取り組みを継続していきます。

②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫**[高度な専門性]**

本公演には、長年にわたり京劇の舞台で活躍してきた俳優たちが参加しています。例えば、主演俳優は中国でのトップ京劇団や演劇の最高学府に所属し、数多くの舞台を経験してきたベテランです。長年にわたる日本での活動を通じ、外国の伝統芸能でありながら、日本人にわかりやすく親しみやすい内容を提供しています。また、子供向けのワークショップや共演する公演に関しても豊富な経験を持ち、子供たちとの教育的なやり取りにも長けています。

さらに、出演者だけでなく、設営・音響・照明を兼任する舞台監督は、本企画の制作主担当者であり、事業全体の内容を完璧に把握しています。長年巡回公演を担当しており、設営から実演までスムーズに進行させるとともに、子供たちの成長や学びをサポートすることができます。

[事前資料と電話による確認]

過去の実績をもとに、実施手順や必要資料は手順ごとにわかりやすくドキュメント化されています。これを学校にメールで送付した後、担当教員との電話確認を行い(約45分程度)、ワークショップや本公演の詳細をすり合わせます。このプロセスにより、現地訪問をせずとも認識のズレを解消し、担当者が変わってもスムーズに進行できる体制が整っています。これにより、教員の負担を最小限に抑えた柔軟な対応が可能です。

[シンプルでフレキシブルな舞台設営]

現代演劇では舞台装置が大掛かりなものも多いですが、京劇の舞台装置は簡素で、設営に時間がかからないため、学校の設備や空間に応じてフレキシブルに対応できます。特殊な装置を必要とせず、ほとんどの学校で無理なく公演を実施できます。

[出演者の役割兼任]

出演者は設営や裏方作業も兼任し、人件費を削減しています。この工夫により、短時間・低コストで多くの学校に巡回事業を提供でき、限られた予算の中でも質の高い京劇公演を実現しています。また本公演の移動はレンタカーのハイエースを手配し、機材とともに全員乗車して、自分で運転しているため、移動コストが低いです。

[教材提供]

京劇に関する教材を学校に提供し、授業に取り入れていただくことで、子供たちが京劇への理解を深め、観劇体験をより楽しめるようにサポートしています。

[専用システム構築]

学校との打ち合わせ事項、旅程、各種手配状況などは独自のシステムを構築して管理しています。制作担当者同士の連絡モレ、対応抜けを未然に防ぐとともに、キャストへの連絡事項伝達をスムーズに行えています。

[単価維持]

近年の物価高、インボイス制度の開始等で諸経費は年々増加していく傾向がありますが、団体内のコストを削減するとともに、出演者たちにも理解をもらって各単価基準は2018年から据え置かせていただいています。

これらの工夫により、京劇巡回公演を効果的かつ円滑に実施し、多くの子供たちに舞台芸術の魅力を伝える体制を整えています。

本事業に対する
取り組み姿勢、および
効果的かつ円滑に実施
するための工夫

別添	なし
----	----

C区分で事業を実施するに当たっての工夫

【公演団体名

新潮劇院

】

C区分で事業を実施するに当たっての工夫	<p>①離島・へき地等における公演実績 過去の学校巡回事業においてC区分(過疎・山村・離島・半島・奄美・小笠原)に該当する学校10校以上での上演実績があります。今回申請の企画につきましても令和4年度の巡回公演で実施しています。</p> <p>②離島やへき地等の地理的に特殊な事情がある地域で実施する上での工夫や、小規模な公演であっても公演及びワークショップの質を保つための工夫</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 少人数での公演が可能 京劇には1~2名の主演で上演可能な演目が多く、少人数でも十分に見応えのある公演を提供できます。また、子供たちが兵士役などの脇役を演じることで、舞台がさらに豪華になり、参加型の公演として地域全体が楽しめるよう工夫しています。 2. 柔軟な舞台設営と道具管理 京劇の舞台装置は非常に簡素で、手狭な視聴覚室や体育館でも対応可能です。折り畳み式の幕や軽量な道具を活用することで、短時間で設営・撤収が可能です。これにより、現場の状況に合わせて柔軟に対応でき、地理的条件に左右されることなく、公演の質を保つことができます。 3. 効率的な少人数運営 当団体の演者は、長年学校巡回公演に携わっており、設営や音響・照明の操作、司会・レクチャーも兼任できる体制を整えています。音響や照明操作は1台のPCシステムで管理し、省スタッフでスムーズに運営できるよう工夫しています。これにより、スタッフの人数を抑えながらも、質の高い公演・ワークショップを提供しています。 4. 子供たちの積極的な参加 離島やへき地などの地域では、文化的な体験の機会が限られているため、子供たちが舞台上に積極的に関わられる機会を提供します。ワークショップに参加する子供たちが補助者や共演者として舞台に立つことで、協力して一つの作品を創り上げる達成感を味わいます。 5. ワークショップと本公演の同日実施 ワークショップと本公演を同日に実施することで、子供たちは午前中の学びをすぐに本番で活かすことができ、一貫した体験を通じて充実感を得られます。この形式により、時間とリソースを効果的に活用し、質の高い公演とワークショップを提供します。 6. 公演後の交流時間 地理的に孤立した地域では、異文化に触れる機会が少ないため、公演後には俳優との質疑応答や交流の時間を設け、京劇や異文化に対する理解を深める場を提供します。これにより、子供たちにとってより深い学びの時間を確保します。 7. 地域との交流 特殊な事情のある地域では、京劇を鑑賞する機会が非常に限られているため、地域住民にも観覧をいただくよう積極的に推奨しています。特に、地元の子供たちが異文化公演に真剣に取り組む姿を地域の方々に見てもらうことで、子供たちの成長を共有し、地域コミュニティ全体の活力を高める機会となります。こうした交流を通じて、異文化理解が深まり、地域と一体となった文化体験が実現します。 <p>③C区分応募における、費用面の工夫</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンパクトな機材・道具管理 全ての舞台装置や道具をコンパクトにまとめ、1台の車で運搬することで運搬費を大幅に削減しています。折り畳み式の幕や簡易な小道具を使用することで、設営時間や費用も最小限に抑えています。 2. 出演者の多役兼任によるコスト削減 同じ俳優が複数の役を担当することで出演者数を削減し、出演費用を抑えています。また、出演者が設営をし、舞台監督が司会・音響・照明・字幕操作を兼任することで、スタッフの数を最小限に抑え、運営コストを効率的に管理しています。 3. ワークショップと本公演の同日実施でコスト削減 ワークショップと本公演を同日に実施する形式を採用することで、移動費や宿泊費を削減しています。この方式により、コストを抑えつつも、子供たちに充実した体験を提供できるよう工夫しています。 4. 継続的なコスト見直し 過去の公演のデータを基に、移動・運搬や設営の効率化を図り、毎年継続的にコスト削減を見直しています。これにより、より多くの離島やへき地でも安定して公演を提供できるよう、費用面での工夫を重ねています。
---------------------	--

別添 ※別添は1企画につき3枚までとします。※文字のポイントの変更は認めません。

リンク先	No.2	【公演団体名	新潮劇院	】
<p style="text-align: center;">演目概要・ 演目選択理由</p>	<p>1. 京劇レクチャー 日本人俳優による楽しいレクチャーを通じて、京劇の鑑賞方法や背景知識を学びます。京劇は、観客が声をかけて応援できる、気軽に楽しめる芸能です。「静かに見る」という日本の演劇の印象とは異なり、観客も参加して盛り上がる文化であることを伝え、拍手や「好(ハオ)！」の掛け声の練習で鑑賞の準備を整えます。毎回、この練習は大変な盛り上がりを見せます。</p> <p>2. 楊貴妃の唱～貴妃醉酒より 京劇の代表的な演目「貴妃醉酒」から、傾国の美女・楊貴妃が登場する場面を披露します。「ペキン・オペラ」と言われるように、歌唱が京劇の核心にあります。もともと歌舞伎のように男性が女性役を演じていた名残によって甲高く優雅な歌声と感情表現の豊かさが特徴です。子供たちに京劇の歌唱の美しさを体感してもらいます。</p> <p>3. 京劇の声に挑戦 京劇独特の歌声を聞いた後、発声法について学び、全員で挑戦します。丸みのある独特な発音は、日常の言語とは違う新鮮さがあり、子供たちにとってユニークな体験となります。リズムや発声の楽しさを感じながら、京劇の音の世界に触れます。</p> <p>4. 走辺(ゾウビェン)～打焦贊(だしょうざん)より 武人が道を急ぐ様子を無言で表現する登場の動きを紹介します。セリフがなくても、その緊迫感や状況を体現する京劇の様式美を観客に伝えます。</p> <p>5. 京劇の動きに挑戦 先ほどの走辺を通して見得や舞台の使い方を紹介し、京劇の見得を全員で挑戦します。打楽器の音に合わせて動きをすることで楽しく京劇らしさを体験できます。</p> <p>6. 剣舞～霸王別姫より 京劇の様式や見所を十分に理解してもらってから京劇代名詞ともいえる名作「霸王別姫」での虞姫の剣舞を披露します。四面楚歌の中、劉邦に追い詰められた項羽を慰めるため、虞姫が舞う剣舞は京劇の象徴的な場面です。優雅でありながらも力強い動きが観客を引き込みます。</p> <p>[休憩] 休憩の間にワークショップ参加者は次の全体体験や舞台共演の準備をします。</p>	   		

7. 京劇のセリフに挑戦

京劇の特徴的なセリフ回しを体験するプログラムです。次の演目で俳優が繰り返すセリフを全員で練習し、観客と舞台の一体感を生み出します。ワークショップで参加した子供たちが実演をリードし、観客への誘導役を担うことで、学校全体と一緒に公演を盛り上げるムードを高めます。全員が一つの舞台を成功に導くための協力体験となり、達成感を共有することができます。

8. 二將軍～三国志より

日本でも有名な三国志の一節から、馬超と張飛の一騎打ちを描いた迫力あるアクションシーンを披露します。鎧を身にまとった二人の猛将が舞台上で激しくぶつかり合い、ワークショップ参加した子供たちも兵士役として舞台に立ったり、舞台裏から掛け声をかけたりしてストーリーの一部を演じます。京劇ならではの豪快な立ち回りは必見です。

9. カーテンコール

カーテンコールでは、出演者と共演した子供たちを紹介し、子供たちの成長や感想を共有します。京劇の舞台を一緒に創り上げた達成感を味わう瞬間です。

[その他特徴]

日本語字幕と解説: 舞台両側には日本語字幕が表示され、各演目の前に簡単な解説が入るため、内容が分かりやすいです。俳優の表情や動きが非常に大きいため、字幕を追わなくても十分に理解でき、視覚的にも楽しめます。

○演目選択理由

本公演で選んだ演目は、京劇の魅力を余すことなく伝えるとともに、日本の子供たちに親しみやすい内容を重視しています。三国志は日本でも非常に人気があり、その一節「二將軍」は、勇壮で力強い立ち回りが子供たちの興味を引き、物語の理解を深めやすい作品です。また、派手なアクションシーンは、視覚的にも楽しめ、異文化の芸術に対する興味を喚起するための絶好の素材です。

さらに、京劇の象徴とも言える「霸王別姫」の剣舞は、優雅で美しい動きと感情表現を持ち合わせており、京劇の深さと華やかさを伝えるのに最適です。これらの演目は、京劇の動きや音楽、感情表現など、多くの要素をバランスよく含んでおり、初めて京劇に触れる子供たちにとっても、理解しやすく、楽しい内容です。

この選択は、子供たちが異文化に触れ、京劇の持つ美しさや迫力を体感し、自らの表現力を高めるきっかけとなることを目指しています。

